

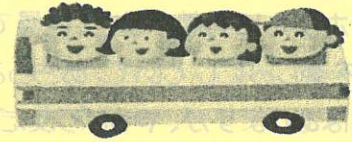
# はまごう小だより

あいさつ えがお  
挨拶と笑顔でつながろう！

伊勢市立浜郷小学校  
令和3年11月29日  
発行者 平生 理恵

第19号

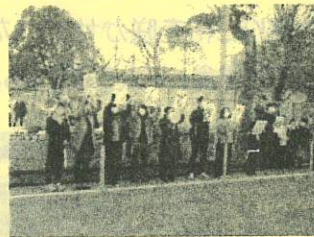
## 修学旅行に行ってきました！！



11月18日・19日、1泊2日で修学旅行に行ってきました。新型コロナウイルス感染症の影響で、実施が危ぶまれていましたが、無事予定通りに修学旅行が実施できました。本当に良かったです。

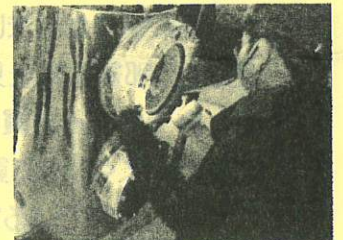
早朝より、沢山の保護者の皆さんと職員に見送ってもらい、子ども達は元気に出発しました。

いつもより、1時間以上早く起きた子達もいましたが、眠そうな様子も見せず、どの子も笑顔で始まった修学旅行でした。

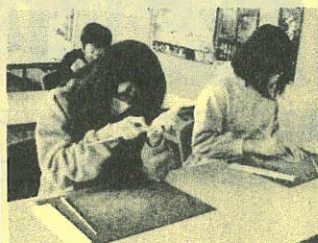


1日目はみえ尾鷲海洋深層水アクアステーションを見学した後昼食を食べ、熊野古道センターでひのき箸作り体験、そして熊野古道の松本峠の散策を行いました。

海洋深層水とは「太陽光が届かず、また、表面の海水と混ざらない深さにある海水」であり、水深200m以上深い場所にある海水のことです。その深層水の可能性について幅広い研究が進められていて、水産分野だけでなく、食品・健康・美容等々多くの分野での活用が期待されています。アクアステーションでは、そのような学習をした上で、その海洋深層水の原水も飲ませていただいたりして、普段できない体験を通して学習してきました。



熊野古道センターでは、ひのきの香りに包まれた部屋で、子ども達は一生懸命にひのきを削り、世界で一つだけのマイ箸を作りました。紙やすりで木の角張ったところを削っていくのですが、子ども達はそれぞれが思い思いの方法で一心に削っていました。



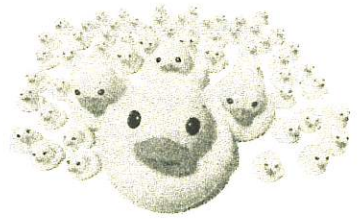
その後、世界遺産に登録された熊野古道の散策を行いました。散策とは名ばかりで、立派な登山でした。各クラス2班に分かれ、4人の語り部さんがそれぞれの班について下さいました。語り部さんに案内していただき、ゴツゴツした岩と太い木の根が続く峠を登って行きました。語り部さんはどなたも結構なご高齢の方ばかりだったのですが、慣れというのは大したもので、そのゴツゴツした道をサクサク登っていかれるのです。お願いして少しペースを落としていただいたりしました。中には後ろからペースを上げて追い抜いて行く子もいましたが、私はと言えば、情けないことに途中で膝が笑い始め、隣を歩いている子が「校長先生大丈夫ですか。そこの岩は少しガタガタしますよ。」など気にしてくれました。登り始めた時は少し肌寒かったのに、登り切ったときには汗びっしょりでしたが、とても気持ち良かったです。



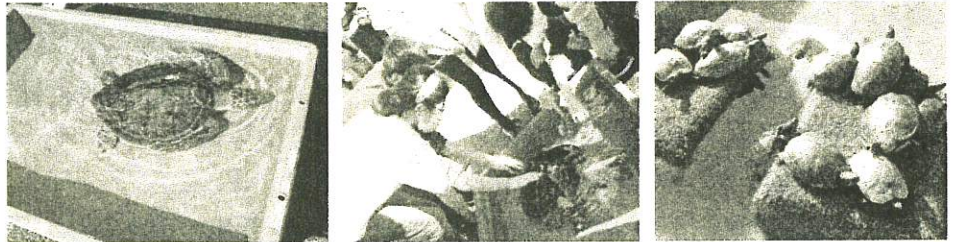
予定していたより時間がかかったので1日目の行程は松本峠散策で終わりとなりました。語り部さんにお礼と別れを告げた後すぐにホテルに向かいました。



ホテルに到着すると、全員でホテルの方に挨拶をし、それぞれの部屋に入りました。みんなこのお泊まりを楽しみにしていて、あちらこちらから「やった〜！」と嬉しそうな声が聞こえてきました。見学地の楽しみはありますが、やっぱり友達と一緒に泊まりすることが修学旅行の一番の楽しみなのだと思います。食事もお風呂も寝るのも一緒。お風呂に至っては、宿泊地の『海ひかり』さんのはからいで、お風呂に大中小合わせて800匹ものアヒルを浮かべていただき、サプライズのお楽しみでした。夜はどの部屋でも、それぞれにお喋りに花を咲かせていたことと思います。



2日目は6時半起床、7時朝食。一人も遅れることなく「いただきます！」をしました。8時半にはホテルを出発し、2日目最初の見学地の道の駅紀宝町ウミガメ公園に到着しました。ウミガメにキャベツをあげ、ウミガメタッチを体験しました。愛らしい姿に癒やされました。



その後、那智の滝を見学し、昼食を済ませると最後の見学地は鬼ヶ城。それからは、修学旅行の第2のお楽しみでもあるお買い物。鬼ヶ城センターではお買い物クーポンを使い、最後の休憩場所の紀北パーキングで締めくくりのお買い物をしました。お土産は、いつもならもらう側にいる子ども達ですが、今回はお家で待っていている家族に渡す側となり、家族の顔を思い浮かべながら楽しそうに選んでいました。



バスはいよいよ帰りとなりましたが、旅行前に先生方にとらせてもらったアンケートをもとにした『〇〇先生に聞きましたゲーム』や『いつ・どこで・だれが・何をしたゲーム』や『ビンゴゲーム』等でバスの中は最後まで盛り上がっていました。

学校に到着したのは予定通りの午後5時20分。とつぶり日は暮れていましたが、校舎の灯りを見てほっとしました。運動場には暗い中にお迎えに来て下さった多くの保護者の皆さんや先生達の姿。「おかえりなさい！！」というお出迎えの言葉がとても温かかったです。たった一晩ではありましたが、お家を離れて寂しく思った子もいたことでしょう。子ども達は、お家の方と顔を合わせると、なんだかちょっと照れくさそうに「ただいま!!」と言葉を交わしていました。

一人としてけが人もなく、病院に行くこともなく、無事修学旅行を終えられたことが何より嬉しいことでした。子ども達は、またひとつ大きな思い出の1ページが増えたことと思います。

6年生の皆さん、楽しかったね。そして、お疲れ様でした。